



IMGU エムアイカード支部 ニュースフラッシュ



今回は「2025年6月賞与要求」についてご報告させていただきます。

4月25日（金）～5月11日（日）の期間にメンバーズ VOICE を開催し、参加率は93%となりました。昨年の夏の賞与に続いて今年度も加算・一時金要求を行う事により、沢山の方にご賛同を頂くことができました。組合役員一同、御礼申し上げます。
コミュニケーションアンケートの結果につきましては、改めてご報告させていただきます。

5月9日（金）に支部大会を開催、メンバーの代表である支部大会代議員（支部評議員）による審議が行われました。

【支部大会】 満場一致で可決



上記の支部大会の審議を受けて5月12日（月）に労使協議会を開催し、組合より「2025年6月賞与要求」を行い、その場で会社より回答をいただきました。



【会社回答】

全項目組合要求
どおり

満額回答



2025年度6月賞与要求 妥結にあたり(メンバーへのメッセージ)

三越伊勢丹グループ労働組合 エムアイカード支部執行委員長 益田直哉



今回の組合要求に対して満額のご回答を頂きまして、誠にありがとうございます。
御礼申し上げます。

昨年の夏の賞与に続いて今年度も加算・一時金要求をさせていただき、メンバーからも高い納得感やモチベーションアップの声も挙がっています。また、先の春の交渉におけるベースアップの際もそうでしたがグループ内で賞与の加算や一時金の支給ができる会社は限られており、改めてグループ内でのミッションや位置付けをしっかりと受け止めてメンバー一丸となって目標に向かっていきたいと考えてます。

また、再三申しあげていることで恐縮ですが、今後高い利益目標を達成することや人財育成を進めていくうえでさらにコミュニケーションの良い組織風土の醸成は不可欠だと考えます。生産性の向上やイノベーションにおいても同様だと考えます。今回組合として初めてコミュニケーションに関するアンケート・意見収集を行いました。メンバーが最大限力を発揮できるように一人ひとりに寄り添いながら、課題提起や改善提案をしていきますので引き続き労使で議論をさせていただきたくお願い致します。

株式会社エムアイカード 代表取締役社長 梅田貴生



24年度は、当初厳しいと思われる計画ではありましたが、各所属・エリアにも伺いコミュニケーションを取らせていただき、一丸となって取り組んだ1年でした。昨年度の成功体験を皆さんと共有できたことも大きな要因となり、今年度もこのようないい結果に結びついたと感じています。

25年度から新中期経営計画がスタートしていますが、24年度の成功体験を持ちつつさらなる高みにチャレンジしてもらいたいと思います。チャレンジすることは大変ではありますが、乗り越えた時の楽しさ、やりがい必ず待っています。ベーシックカードや新規金融サービスについてはスタートしたばかりであり、今後はモニタリングしながらお客さまのニーズに応えられるよう着実に足場作りから取り組んでいきましょう。今後、DX や新たなことへチャレンジしていく過程においては、役割に変更が生じていく可能性もありますが、引き続き現場の皆さんとコミュニケーションを取っていきたいと考えています。

組合員の皆さんとタッグを組んでいくことが大事だと考えています。メンバーの皆さんには VOICE を通じて経営に参画している気持ちになってご意見をいただくよう引き続きよろしく申し上げます。